



かえる足・平泳ぎの達成率、年々減少・・・

学年	調査項目(新)	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1年	伏し浮き	78.0%	71.4%	71.2%
	バブリング	86.5%	80.9%	85.5%
2年	伏し浮き	86.4%	84.4%	83.2%
	ポビング	88.5%	86.4%	87.5%
	け伸び	75.9%	78.7%	74.4%
3年	け伸び	84.0%	83.8%	80.0%
	面かぶりクロール7m	72.2%	65.9%	61.8%
	かえる足	34.4%	31.6%	29.0%
4年	け伸びクロール15m	66.9%	59.0%	57.2%
	け伸び平泳ぎ10m	44.1%	41.0%	38.0%
5年	クロール25m	68.0%	63.0%	55.2%
	平泳ぎ25m	49.4%	46.4%	45.6%
	背浮き10秒	87.7%	79.4%	76.6%
	5分間回泳	55.0%	46.7%	39.3%
6年	クロール25m	80.4%	74.7%	72.9%
	クロール50m	57.2%	49.6%	48.0%
	平泳ぎ25m	63.6%	59.3%	62.2%
	平泳ぎ50m	53.8%	46.0%	48.4%
	背浮き20秒	80.5%	76.0%	77.6%
	10分間回泳	66.1%	52.9%	52.3%
	30分間回泳	61.1%	50.4%	任意実施

<考察>

「かえる足」・「平泳ぎ」に着目すると、コロナ禍に差し掛かった令和2年度から、年々減少していることが分かります。「かえる足」にいたっては、30%を下回る結果となりました。

中学年で身に付けたい「かえる足」の成否が、その後の「平泳ぎ」の泳力や回泳の成果に大きくつながっていきます。子供に泳力を付けるためには先生方の的確な指導が必要です。具体的な手立てについては、裏面を御参照ください。

一方で、昨年度と同様、同一集団に着目すると、**付けたい力が伸びている**ことが分かります。先生方が、付けたい力を意識して指導してくださっている結果が表れています。今後も**系統性を意識した指導**をよろしくお願いいたします。

<泳力向上につながった各校の指導法紹介>(令和4年度の実践より)

- ・平泳ぎの足があまり足になってしまう子については、陸上でつま先を上げてかかとで歩く「ペンギン歩き」をさせることで、あまり足の改善につながった。(磐田西小)
 - ・カルチャースイミングの講師の水泳指導動画を活用し、「かえる足体操」と名付けて毎時間練習した。(向笠小)
 - ・授業の始めに基礎感覚を養う運動を毎時間行った。(宮園小)
- 例 水に潜る→床を触る→逆立ち→前回り→だるま浮き→くらげ浮き→大の字浮き→けのび→バタ足
- ・授業の終末に、背浮きと回泳を必ず行った。回泳は徐々に1分、3分、5分と時間を増やしていった。(浅羽北小)